

# わたしと看護

2025年  
2月号

血液・細胞治療科、小児・思春期腫瘍科病棟 6年目

## 日常を大切にできる看護

無菌病棟では、長い入院生活の中で、私たちが日常で当たり前に行っていることを我慢したり諦めたりすることが多くあります。

私は、こうした我慢や諦めをできるだけ少なくし、入院前の生活に少しでも近づけられるよう支援していくことを大切に日々の看護を実践しています。

特に入院している子ども達には、季節感や達成感を感じられるよう、心理士や院内学級の教員など多職種と連携して毎月病棟で行事を行っています。

病棟に配属されて1年目ですが、患者さんに寄り添い治療過程を共有できる伴走者のような看護師となれるよう努めていきたいです。



病棟内には院内学級やプレイルームがあり、子どもたちの活動の場になっています。